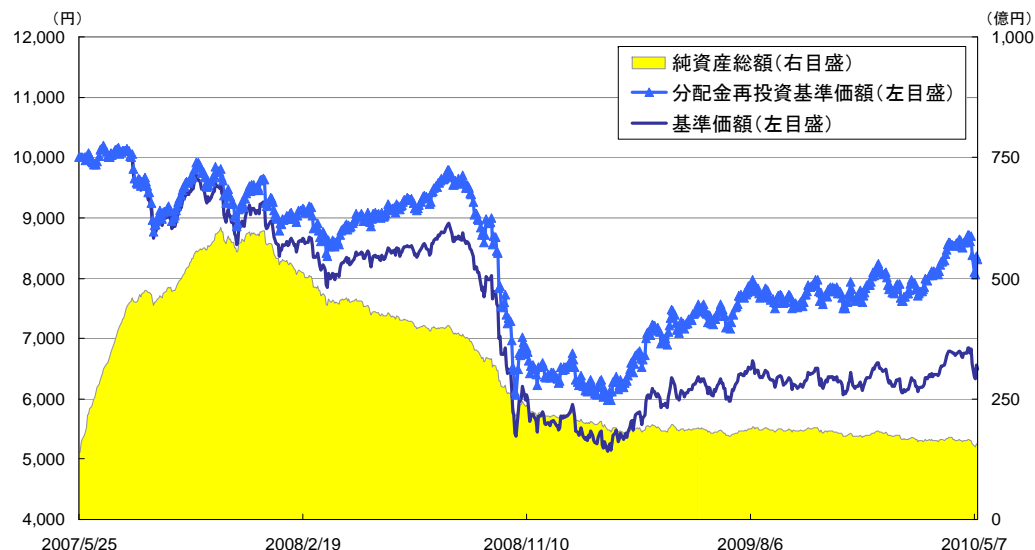


ファンドの特色

- 主に「AIGエマージング・マーケット・ローカル・カレンシー・ボンド・ファンド (アイルランド籍)*」への投資を通じて、新成長国が現地通貨で発行した国債等およびそれと同等の価値が得られるクレジット・リンク・ノートへの投資を行います。
※AIGエマージング・マーケット・ローカル・カレンシー・ボンド・ファンドは、パインブリッジ・インベストメンツ・ヨーロッパ・リミテッドで運用を行っている外国投資信託です。
※AIGエマージング・マーケット・ローカル・カレンシー・ボンド・ファンドは、登録国・地域における関係当局への変更手続等が完了次第、パインブリッジ・エマージング・マーケット・ローカル・カレンシー・ボンド・ファンドに名称変更される予定です。
- 実質組入れの外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
- 毎月12日(休業日の場合は翌営業日)に決算を行い、安定分配を目指します。また2・5・8・11月の決算日には、基準価額の水準等を勘案してボーナス分配を行うことを目指します。
* 分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。

基準価額・純資産総額の推移 (2007/5/25～2010/5/12)



* 上記の「分配金再投資基準価額」は過去に支払った分配金を再投資したと仮定して計算していますので、実際の基準価額とは異なります。なお、再投資する際に税金は考慮しておりません。基準価額は信託報酬控除後のものです。

ファンド・データ (2010/5/12現在)

設 定 日	2007年5月25日
決 算 日	原則毎月12日 (休業日の場合は翌営業日)

基準価額 (分配落後)	6,487 (円)
当期中の騰落額	▲ 187 (円)
純資産総額	154 (億円)

分配金実績 (1万口あたり、課税前)

2007/7/12～2009/1/13	2009/2/12～2009/10/13	2009/11/12	2009/12/14		
65円	40円	40円	40円		
2010/1/12	2010/2/12	2010/3/12	2010/4/12	2010/5/12	設定来合計
40円	40円	40円	40円	40円	1,875円

* 運用状況によっては、分配金額が変わる場合、或いは分配金が支払われない場合があります。

ファンドの収益率と組入状況

	過去1ヵ月	過去3ヵ月	過去6ヵ月	過去1年	設定来
ファンドの収益率	-2.8%	8.0%	5.8%	12.4%	-16.0%

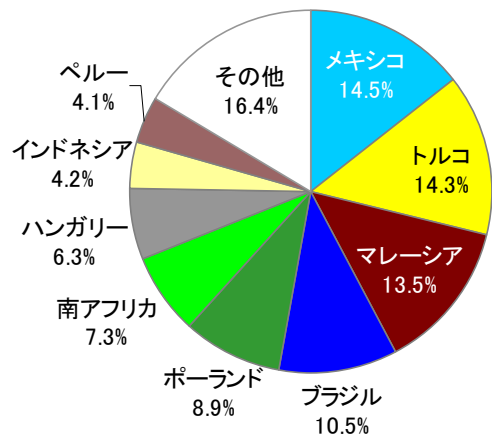
* ファンドの収益率の算出には「分配金再投資基準価額」を用いており、過去に支払った分配金を分配日に再投資したと仮定して計算しています。なお、再投資する際に税金は考慮しておりません。基準価額は信託報酬控除後のものです。収益率は実際の投資家利回りとは異なります。

AIGエマージング・マーケット・ローカル・カレンシー・ボンド・ファンド	97.9%
短期債マザーファンド	0.4%
キャッシュ等	1.7%

■本資料はパインブリッジ・インベストメンツ株式会社によって作成された販売用資料です。お申込みの際には、投資信託説明書(目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受取のうえ詳細をご確認ください。最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようお願いいたします。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動き(外国証券は為替相場の影響を受けます)を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者の皆様に帰属します。したがって投資信託は預金と異なり、元本および利回りの保証はありません。■本資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。過去の実績に関する数値は、将来の運用成果等をお約束するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。■本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。

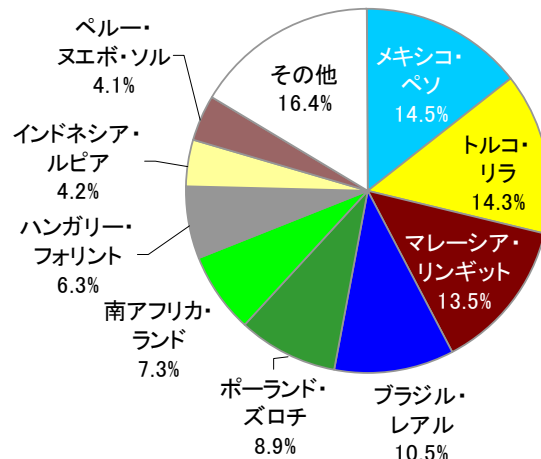
AIGエマージング・マーケット・ローカル・カレンシー・ボンド・ファンドの組入状況 (2010/4/30時点)

国別構成 (投資国数: 17カ国)



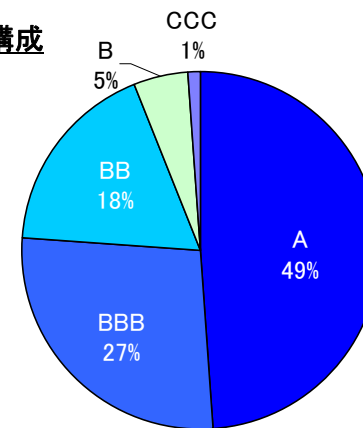
※その他はロシア(4.0%)、韓国(3.3%)、ドミニカ共和国(2.3%)、ウクライナ(2.3%)、コロンビア(1.2%)、タイ(1.2%)、ルーマニア(1.1%)、ザンビア(1.0%)を示しています。

通貨構成 (投資通貨数: 17通貨)



※その他はロシア・ルーブル(4.0%)、韓国ウォン(3.3%)、ドミニカ・ペソ(2.3%)、ウクライナ・グリブナ(2.3%)、コロンビア・ペソ(1.2%)、タイ・バーツ(1.2%)、ルーマニア・レウ(1.1%)、ザンビア・クワチャ(1.0%)を示しています。

格付構成



*格付構成はS&P社及びMoody's社の格付けの高い方に従い、また格付けを取得できない債券には自国通貨建ての長期価格付けや社内格付けに従い、分類しています。

組入上位10銘柄

順位	国名	銘柄名	通貨	クーポン (%)	償還日	格付け S&P社	格付け Moody's社	直接利回り (%)	最終利回り (%)	修正デュレーション	投資比率 (%)
1	トルコ	トルコ国債	トルコ・リラ	11.000	2014/08/06	BB+*	Ba2*	10.58	9.74	3.29	7.8
2	メキシコ	メキシコ国債	メキシコ・ペソ	9.500	2014/12/18	A	Baa1	8.53	6.60	3.68	4.9
3	マレーシア	マレーシア国債	マレーシア・リンギット	5.094	2014/04/30	A+*	A3	4.80	3.43	3.59	4.8
4	メキシコ	メキシコ国債	メキシコ・ペソ	7.750	2017/12/14	A	Baa1	7.51	7.18	5.60	4.0
5	ブラジル	ブラジル国債	ブラジル・レアル	10.000	2012/01/01	BBB+*	Baa3	10.00	12.19	1.35	4.0
6	ポーランド	ポーランド国債	ポーランド・ズロチ	5.000	2013/10/24	A	A2	4.97	4.82	3.03	3.8
7	トルコ	トルコ国債	トルコ・リラ	10.000	2012/02/15	BB+	Ba2*	8.74	1.71	0.78	3.5
8	マレーシア	マレーシア国債	マレーシア・リンギット	2.509	2012/08/27	A+*	A3	2.53	2.96	2.21	3.1
9	ブラジル	ブラジル国債	ブラジル・レアル	10.000	2014/01/01	BBB+*	Baa3	10.41	12.61	2.68	3.0
10	南アフリカ	南アフリカ国債	南アフリカ・ランド	10.500	2026/12/21	A+	A3	9.13	8.75	8.01	2.8

*当該債券の格付けは開示がない為、自国通貨建て長期価格付けを示しています。

組入状況

組入銘柄数	54銘柄
債券組入比率	94.0%
キャッシュ等	6.0%

ポートフォリオ特性値

平均直接利回り	8.11%
平均最終利回り	7.43%
平均デュレーション	4.28年

キャッシュ等は平均値算定データから除いています。上記の利回り計算は、委託会社の見解に基づいて行っています。

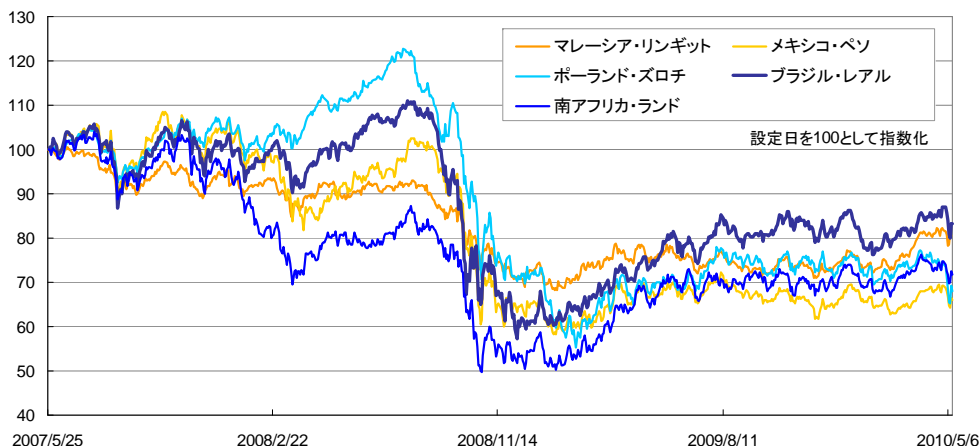
■本資料はパインブリッジ・インベストメンツ株式会社によって作成された販売用資料です。お申込みの際には、投資信託説明書(目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受取のうえ詳細をご確認ください。最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようお願いいたします。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動き(外国証券は為替相場の影響を受けます)を受けませんが、これらの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。したがって投資信託は預金と異なり、元本および利回りの保証はありません。■本資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。過去の実績に関する数値は、将来の運用成果等をお約束するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。■本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。

＜ご参考＞

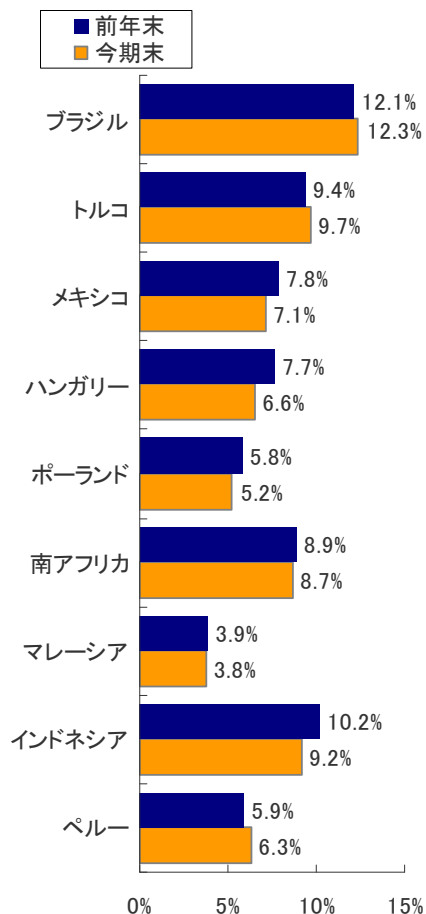
現地通貨建て新成長国債の代表指数の推移



主要通貨の推移 (対円)



新成長国債の利回り



新成長国通貨 (対円)

	2009年 12月末	前期末	今期末	年初来 変化率	前期比 変化率
ブラジル・レアル	53.310	52.474	52.044	-2.4%	-0.8%
トルコ・リラ	61.995	62.500	60.410	-2.6%	-3.3%
メキシコ・ペソ	7.118	7.630	7.399	3.9%	-3.0%
ハンガリー・フォリント	0.493	0.469	0.428	-13.2%	-8.8%
ポーランド・ズロチ	32.474	32.323	29.303	-9.8%	-9.3%
南アフリカ・ランド	12.620	12.798	12.271	-2.8%	-4.1%
マレーシア・リングギット	27.141	29.185	28.884	6.4%	-1.0%
インドネシア* ルピア	0.989	1.031	1.020	3.1%	-1.0%
ペルー・ヌエボ・ソル	32.167	32.834	32.583	1.3%	-0.8%

※小数点第4位以下を四捨五入しているため
変化率と一致しない場合があります。
*インドネシア・ルピアは100単位で表示しています。

現地通貨建て新成長国債の代表指数の推移および新成長国債の利回りは、JPモルガン社GBI-EMブロード・ディバーシファイド指数で示しているため、ファンドが実際に投資している債券のものとは異なります。現地通貨建て新成長国債の代表指数の推移および主要通貨の推移グラフは同指数およびWMロイター仲値をもとに設定日を100として指数化、新成長国通貨の表はWMロイター仲値の決算日時点における直近データを基に、それぞれパインブリッジ・インベストメンツが作成しています。また、新成長国の利回り、および新成長国通貨の表示国は前年末の組入上位国を基に表示しています。(出所:ブルームバーグ、データストリーム)

■本資料はパインブリッジ・インベストメンツ株式会社によって作成された販売用資料です。お申込みの際には、投資信託説明書(目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受取のうえ詳細をご確認ください。最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようお願いいたします。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動き(外国証券は為替相場の影響を受けます)を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。したがって投資信託は預金と異なり、元本および利回りの保証はありません。■本資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。過去の実績に関する数値は、将来の運用成果等をお約束するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。■本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。

岡三証券



パッション (愛称)
追加型投資/海外/債券

2010年5月号 (2010年5月12日現在)

旧ファンド名：
AIG現地通貨建て新成長国債インカムオープン＜毎月分配型＞

AIGエマージング・マーケット・ローカル・カレンシー・ボンド・ファンド のコメント (2010/4/1～2010/4/31)

＜市場動向＞

4月の現地通貨建て新成長国債券市場は、ギリシャの5月19日償還予定の国債の支払い能力への懸念や、ポルトガルやスペインなど周辺国への拡大懸念はあったものの、全般的には好調に推移しました。周辺国への拡大と混乱を防ぐため、EU(欧州連合)域内でギリシャを隔離することや、起債の際に新たに規制を設けるなどの措置が未だ行われていないことから、一段とユーロの下落圧力が高まりました。こうした動きを反映し、アジア通貨やラテンアメリカ諸国の通貨は好調だったものの、月後半の中東欧3カ国の通貨(ポーランド・ズロチ、ハンガリー・フォリント、チェコ・コルナ)は軟調な動きとなりました。

＜運用報告＞

AIGエマージング・マーケット・ローカル・カレンシー・ボンド・ファンドは、経済のファンダメンタルズが相対的に強固であり、それに加えて今後の経済成長見通しも良好な国の中で、魅力的な利回りが見込める新成長国債を中心にポートフォリオを構築しています。当期間中は、ポーランドとハンガリーをアンダーウェイトとしたことが相対パフォーマンスに寄与しました。また、トルコやマレーシア、韓国をオーバーウェイトとしたことも貢献しました。さらに、ベンチマーク構成国ではないザンビアが好調に推移し、特に相対的に償還までの短い銘柄が上昇しました。このような運用を行った結果、4月末現在、17カ国(17通貨)・54銘柄の現地通貨建て国債等を保有し、魅力的な分散投資を実現しています。

＜運用方針と今後の見通し＞

EUによるギリシャ救済問題の解決がなされないことで、市場センチメントは悪化し、引き続き中東欧3カ国を含めたEU周辺国に黒い影をもたらしています。一方で米国株式市場は、米国経済の安定した回復によって牽引され、ギリシャの財政問題の影響は限定的とみられるものの、ひとたびスペインの財政問題に目を向けられた際には、大きな影響を受ける可能性も考えられます。米国ドルは他の先進国通貨に対しては、引き続き堅調に推移すると思われませんが、短期的には新成長国通貨の上昇は一服すると思われれます。一方、テクニカル的には、新成長国市場の調整は一時的だと考えており、今後、魅力的な利回りが見込める長期債の組入れを増やし、また引き続き、通貨の上昇が見込める国への投資を続ける方針です。

パインブリッジ現地通貨建て新成長国債インカムオープンのコメント (2010/4/13～2010/5/12)

パインブリッジ現地通貨建て新成長国債インカムオープン＜パッション＞は、運用の基本方針に従って、AIGエマージング・マーケット・ローカル・カレンシー・ボンド・ファンドに95%程度以上を投資することを目指した運用を行っています。5月12日現在、AIGエマージング・マーケット・ローカル・カレンシー・ボンド・ファンドを97.9%、短期債マザーファンドを0.4%組入れています。

このような運用を行った結果、6,714円でスタートした基準価額は、実質的に保有している新成長国通貨がゴールデンウィーク明けに、大幅な円高現地通貨安となった影響などにより6,527円となりました。なお実質的に投資している新成長国債等から受取ったインカム収入等を中心に、元本1万口あたり40円(課税前)の分配金をお支払いした結果、分配落後の基準価額は6,487円となりました。

＜新成長国のマンスリーフォーカス 第35回＞

“Brazil and Mexico: (ブラジルとメキシコ)” 各国で好調な経済指標が発表される中、ブラジルは過去最高の小売売上高を発表し、また、メキシコは市場予想よりをはるかに上回る鉱工業生産を発表しました。両国の経済は成長の過程を辿っており、ブラジルは潜在能力を上回るスピードで成長していると思われることや、予想インフレ率がターゲット水準を超えてきていることから、中央銀行は今年中にも政策金利の引き上げを実施する可能性があると考えます。一方で、メキシコは需給ギャップの拡大がみられており、また、昨年来一度もインフレ率がターゲット水準まで迫ったことがないことから、まだしばらくは政策金利の引き上げを実施することは考えにくいと思われる。

■本資料はパインブリッジ・インベストメンツ株式会社によって作成された販売用資料です。お申込みの際には、投資信託説明書(目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受取のうえ詳細をご確認ください。最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようお願いいたします。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動き(外国証券は為替相場の影響を受けま)を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。したがって投資信託は預金と異なり、元本および利回りの保証はありません。■本資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。過去の実績に関する数値は、将来の運用成果等をお約束するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。■本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。

リスクおよび留意点

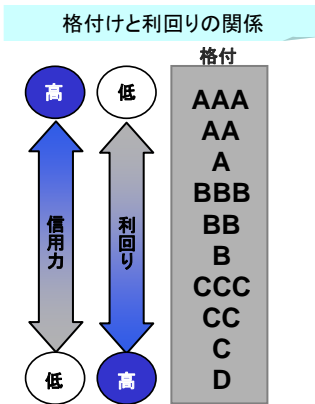
当ファンドは主に投資信託証券(マザーファンド受益証券を含みます。)への投資を通じて、実質的に新成長国が発行した現地通貨建ての国債等および内外の公社債・短期金融商品等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。これらの運用による損益はすべて受益者の皆様方に帰属しますので、お申込みにあたりましてはファンドの内容・リスクを十分にご理解のうえお申込みください。当ファンドが有する主なリスク要因として、以下の項目が挙げられます。

価格変動リスク

当ファンドの実質的な主要投資対象である債券は、一般に、経済、社会情勢、企業業績ならびに市場の需給等の影響を受け変動します。組入銘柄の価格の下落は、当ファンドの基準価額を下げる要因となります。

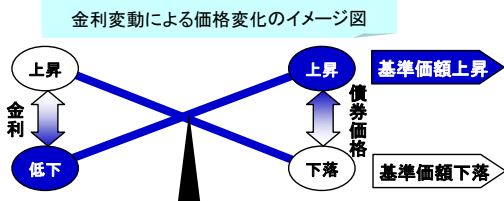
信用リスク

信用リスクとは、債券の発行体の財務状況などの悪化等の理由による価格の下落、利息・元本・償還金の支払不能、または滞りなどのリスクをいいます。当ファンドの実質組入対象となる新成長国の国債等は、先進国などの格付けが上位の国と比較して高い利回りを提供する一方、債券価格の変動がより大きく、支払遅延または債務不履行(デフォルト)するリスクが相対的に高いと考えられます。国債の発行国の信用力は一般的に格付機関により表されますが、格付けが低いほど債務不履行の可能性が高いことを意味します。発行国の財務状況の悪化、社会情勢の変化等により格付けが低下することにより、債券価格が大きく下落し、基準価額を下げる要因となることがあります。



金利変動リスク

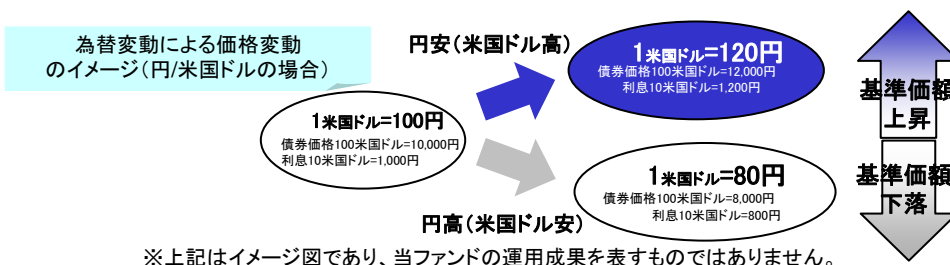
金利変動リスクとは、金利変動により債券の相対的な価値が変動するリスクをいいます。一般的に金利が上昇した場合には債券価格は下落し、当ファンドの基準価額を下げる要因となります。



※上記はイメージ図であり、当ファンドの運用成果を表すものではありません。

為替変動リスク

当ファンドは外貨建ての債券を実質的な主要投資対象とし、原則として為替ヘッジを行わないため為替変動リスクを伴います。一般的に外国為替相場は、金利変動、政治・経済情勢、需給その他の様々な要因により変動します。この影響を受けて外貨建て資産の価格が変動し、基準価額が下落することがあります。また当ファンドは、現地通貨建て債券に投資することから、相対的に高い為替変動リスクを有します。



新成長国のリスク(カントリーリスク)

新成長国には、先進国と比較して政治・経済および社会情勢の変化が債券価格に及ぼす影響が相対的に高い可能性があります。発行国における経済危機、政治不安、デフォルト、重大な政策変更や資産凍結等の規制の導入、自然災害、戦争などの際には、通常の運用を行えない場合があります。これらの事象により基準価額に大きな影響を与える可能性があります。また当ファンドは、現地通貨建て債券に投資することから、通貨交換が行えないリスクや流動性リスクを有します。したがって、当ファンドが投資対象とする新成長国の市場は、市場環境や社会情勢の著しい悪化を受けた場合には、投資資金を日本円に戻すのに日数がかかる場合があります。換金代金の支払日が遅延する可能性があります。

流動性リスク

流動性リスクとは、組入れている債券などを売買しようとする場合に、需給状況により希望する時期および価格で売買できないリスクをいいます。この影響を受け基準価額が下落する要因になることがあります。また大量の換金請求があり組入債券を売却し切れない場合など、換金の請求を受付けない場合もあります。なお、当ファンドは新成長国債等に投資することから、先進国債に比べ流動性リスクの影響を相対的に大きく受けます。

その他のリスク・留意点

前記のリスクは、ファンドの投資信託説明書(目論見書)に記載するもののうち、一部のリスクであり、ファンドに関するすべてのリスク・留意点ではありません。詳細、その他のリスク・留意点につきましては、投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。

■本資料はパインブリッジ・インベストメンツ株式会社によって作成された販売用資料です。お申込みの際には、投資信託説明書(目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお取のうえ詳細をご確認ください。最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようお願いいたします。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入られている有価証券等の値動き(外国証券は為替相場の影響を受けます)を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者の皆様方に帰属します。したがって投資信託は預金と異なり、元本および利回りの保証はありません。■本資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。過去の実績に関する数値は、将来の運用成果等をお約束するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客様が負います。■本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。

お申込について

- 信託設定日 2007年5月25日(金)
- 信託期間 無期限
- お申込受付日 原則として毎営業日にお申込みを受付けます
(ただし、お申込日がアイルランドの銀行休業日と同日の場合には、お申込みの受付は行いません)
- お申込価額 お申込受付日の翌営業日の基準価額
- お申込単位 【分配金受取りコース】1万口以上1万口単位
- 解約請求受付日 原則として毎営業日に解約の請求を受付けます
(ただし、解約請求日がアイルランドの銀行休業日と同日の場合には、解約請求の受付は行いません)
- 解約価額 解約請求受付日の翌営業日の基準価額から信託財産留保額
(当該基準価額の0.2%)を控除した額
- 解約代金のお支払 原則として解約請求受付日から起算して7営業日目からお支払いたします
- 収益分配 毎月12日の決算日(休業日の場合は翌営業日)に、収益分配方針に基づき分配します
分配金は原則として決算日から起算して5営業日までにお支払いたします

※詳しくは投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。

投資信託に関する留意点

- 投資信託をご購入の際は投資信託説明書(目論見書)を必ずご覧ください。投資信託説明書(目論見書)は、岡三証券株式会社の本支店等にご用意しています。
- 投資信託は元本保証および利回り保証のいずれもありません。
- 投資した資産価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負うことになります
- 投資信託は預金ではありません。
- 投資信託は預金保険の対象ではありません。
- 証券会社以外でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の対象ではありません。

委託会社、その他関係法人

- 委託会社: パインブリッジ・インベストメンツ株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第307号
加入協会/(社)投資信託協会、(社)日本証券投資顧問業協会、
日本証券業協会
- 受託会社: 三菱UFJ信託銀行株式会社
- 販売会社: 岡三証券株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第53号
加入協会/日本証券業協会

お問い合わせは・・・パインブリッジ・インベストメンツ株式会社
<http://www.pinebridge.co.jp/>
TEL: 03-5208-5858 (9:00~17:00、土日・祝休日除く)

お客さまには以下の費用をご負担いただきます。

投資信託には、ご購入・ご換金時に直接的にご負担いただく費用と信託財産から間接的にご負担いただく費用の合計額がかかります。詳しくは投資信託説明書(目論見書)をご覧ください。

■申込時に直接ご負担いただく費用

- 申込手数料: お申込口数に応じて、お申込受付日の翌営業日の基準価額に次の料率を乗じた額とします。
- 5,000万口未満 : 3.675%(税抜3.5%)*
- 5,000万口以上1億口未満 : 2.625%(税抜2.5%)*
- 1億口以上5億口未満 : 1.575%(税抜1.5%)*
- 5億口以上 : 1.050%(税抜1.0%)*

※お申込手数料は販売会社により異なる場合があります。

■換金時に直接ご負担いただく費用

- 解約手数料: かかりません。
 - 信託財産留保金: 解約請求受付日の翌営業日の基準価額に0.2%を乗じた額とします。
- *「税」とは消費税等相当額をいいます。

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用

- 信託報酬: 信託財産の純資産総額に対して年1.365%(税抜1.3%)*を乗じた額とします。
なお、投資対象とする外国投資信託証券にも信託報酬がかかるため、実質的な信託報酬率の概算値は年1.84%程度となります。
※当ファンドは他のファンドを投資対象としており、投資対象ファンドにおける所定の信託報酬を含めてお客様が実質的に負担する信託報酬を算出しております。
 - その他費用: 有価証券売買時の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の保管費用等(その他費用については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率・上限額等を示すことはできません。)
- 当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

■本資料はパインブリッジ・インベストメンツ株式会社によって作成された販売用資料です。お申込みの際には、投資信託説明書(目論見書)をあらかじめまたは同時にお渡しいたしますので、必ずお受取のうえ詳細をご確認ください。最終的な投資判断は、お客様ご自身でなさるようお願いいたします。■当ファンドの基準価額は、同ファンドに組入れられている有価証券等の値動き(外国証券は為替相場の影響を受けます)を受けますが、これらの運用による損益は全て投資者の皆様へ帰属します。したがって投資信託は預金と異なり、元本および利回りの保証はありません。■本資料の情報は信頼できると判断した情報に基づき作成されていますが、情報の正確性・完全性について保証するものではありません。過去の実績に関する数値は、将来の運用成果等をお約束するものではありません。投資した資産の価値の減少を含むリスクは、投資信託をご購入のお客さまが負います。■本資料は情報の提供を目的とするものであり、個別銘柄の売却、購入等の行為を推奨するものではありません。